

6. 生活規範に対する意識

< 深夜外出の状況 >

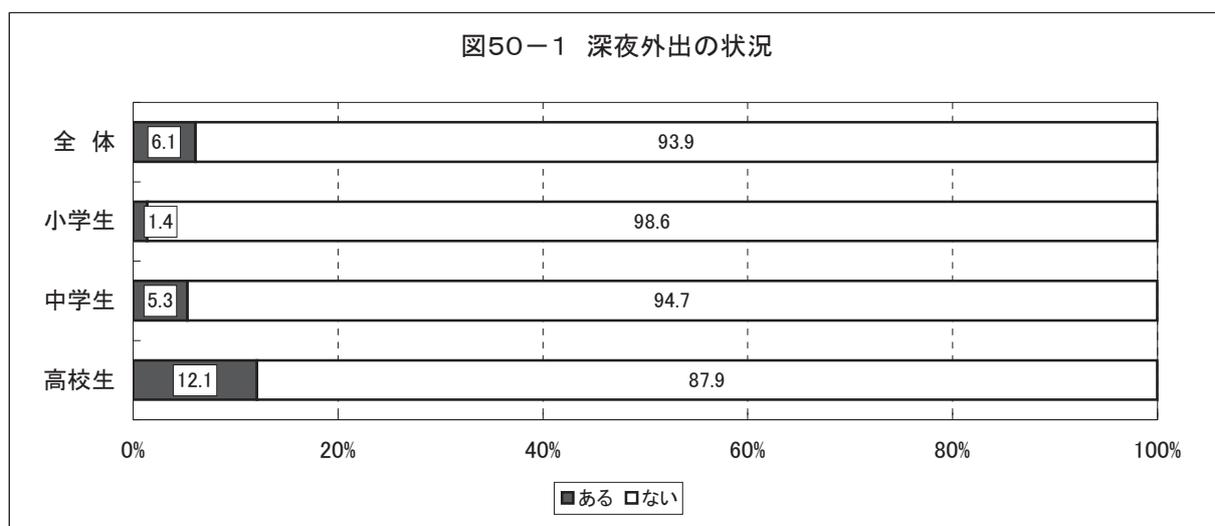
問32	あなたは、過去1年の間に、保護者に知らせないで、友だちと深夜(夜11時以降)に遊びに行ったことがありますか。一度でもあれば「1 ある」を選んでください。
-----	--

【全体集計結果】

保護者に知らせないで、深夜に遊びに行ったことがあるかどうか尋ねたところ、93.9%が「ない」と回答している。

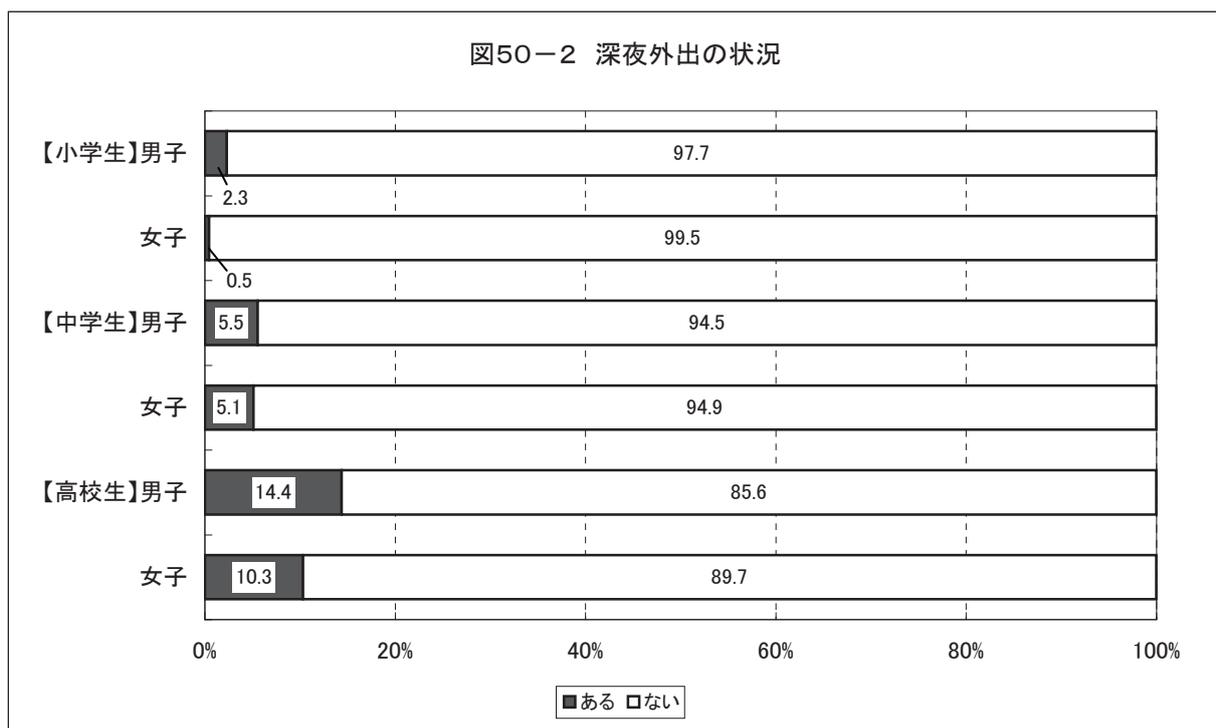
【学校種別集計状況】

「ある」を見てみると、高校生が12.1%で最も高く、以下、中学生(5.3%)、小学生(1.4%)となっている。



【属性別集計結果】

「ある」を見てみると、高校男子が14.4%で最も高い。また、中学生は男女ともほぼ同率となっているが、小学生、高校生は男子のほうが女子よりも高い。



< 古物換金の状況 >

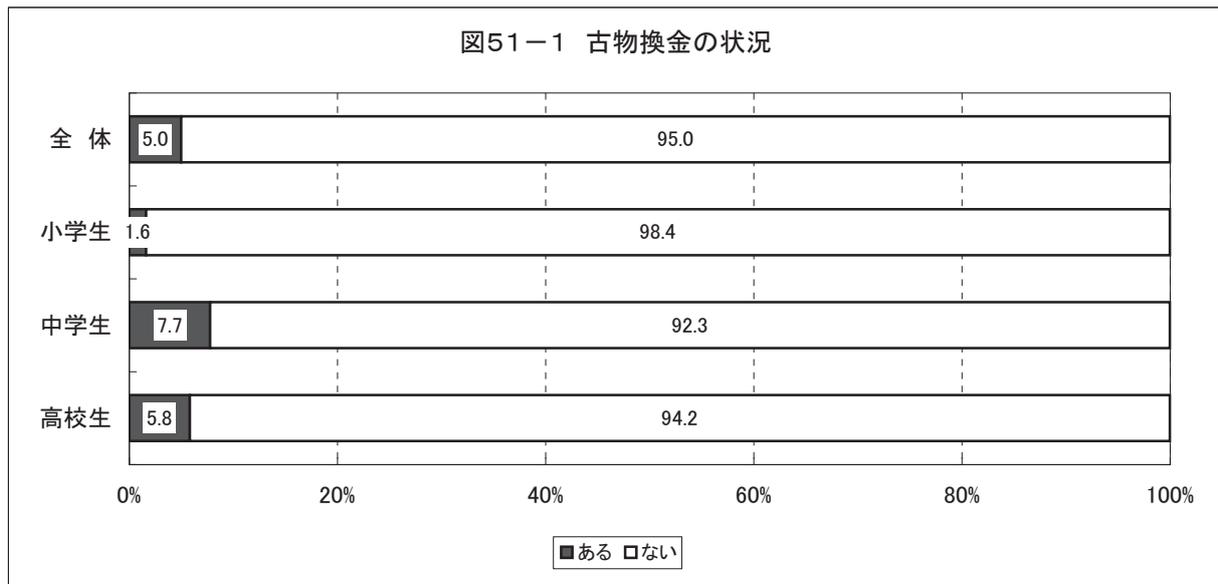
問33 あなたは、過去1年の間に、保護者に知らせないで、ゲームソフトやマンガ本などを買い取り店に売ったことがありますか。

【全体集計結果】

保護者に知らせないで、ゲームソフトやマンガ本などを買い取り店に売ったことがあるかどうか尋ねたところ、95.0%が「ない」と回答している。

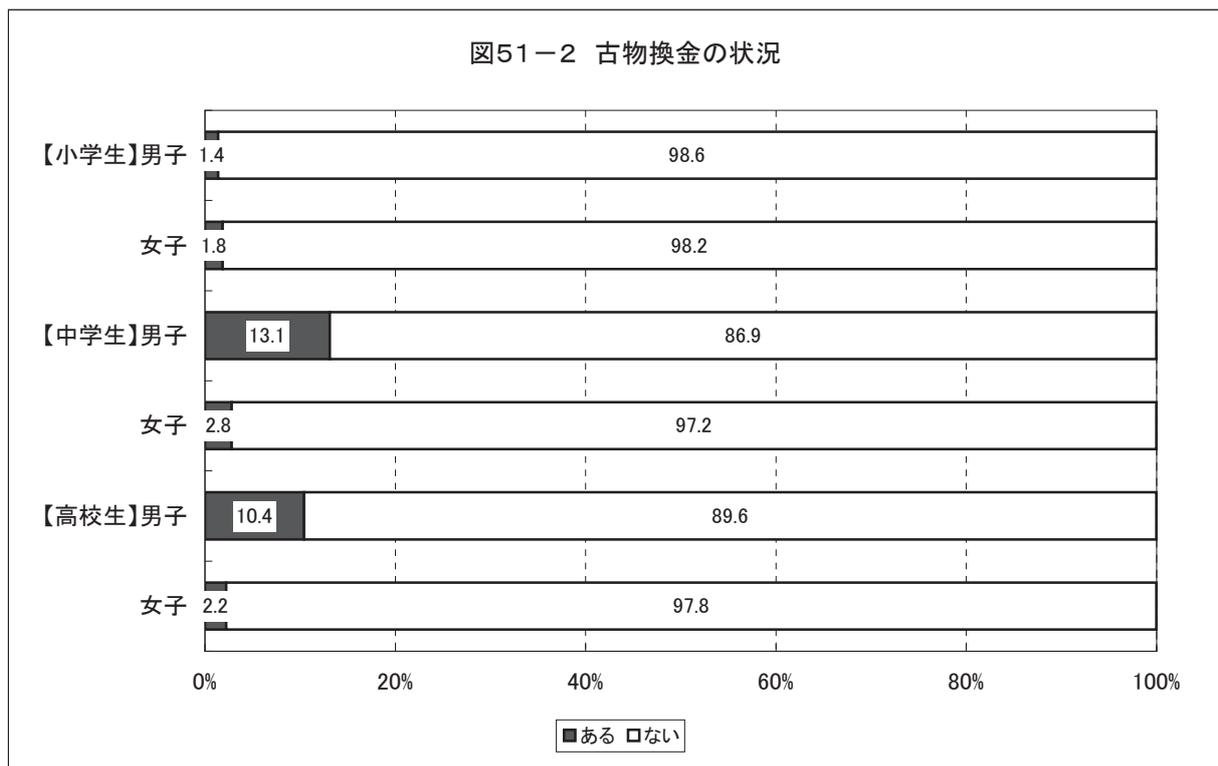
【学校種別集計状況】

「ある」を見てみると、中学生が7.7%で最も高く、以下、高校生(5.8%)、小学生(1.6%)となっている。



【属性別集計結果】

「ある」を見てみると、中学男子が13.1%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも男子のほうが女子よりも高い。



< 古物換金の理由 >

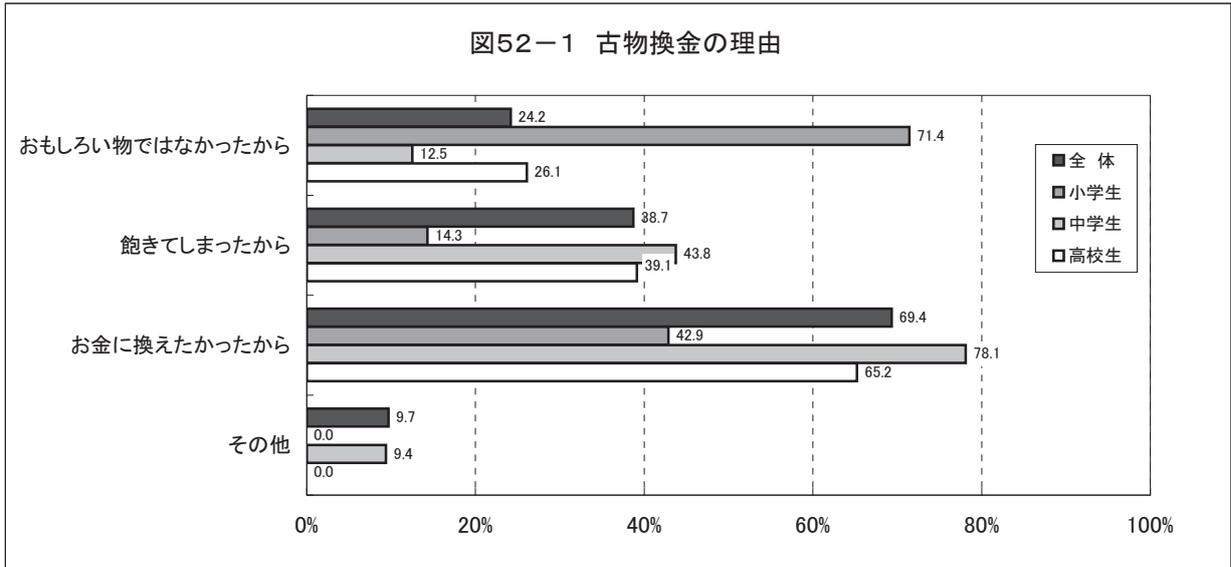
問33(1) 問33で「ある」を選んだ人に聞きます。買い取り店に売った理由は何ですか。あてはまるものは、いくつでも選んでください。

【全体集計結果】

買い取り店に売った理由を尋ねたところ、「お金に換えたかったから」が69.4%で最も高く、次いで「飽きてしまったから」(38.7%)となっている。

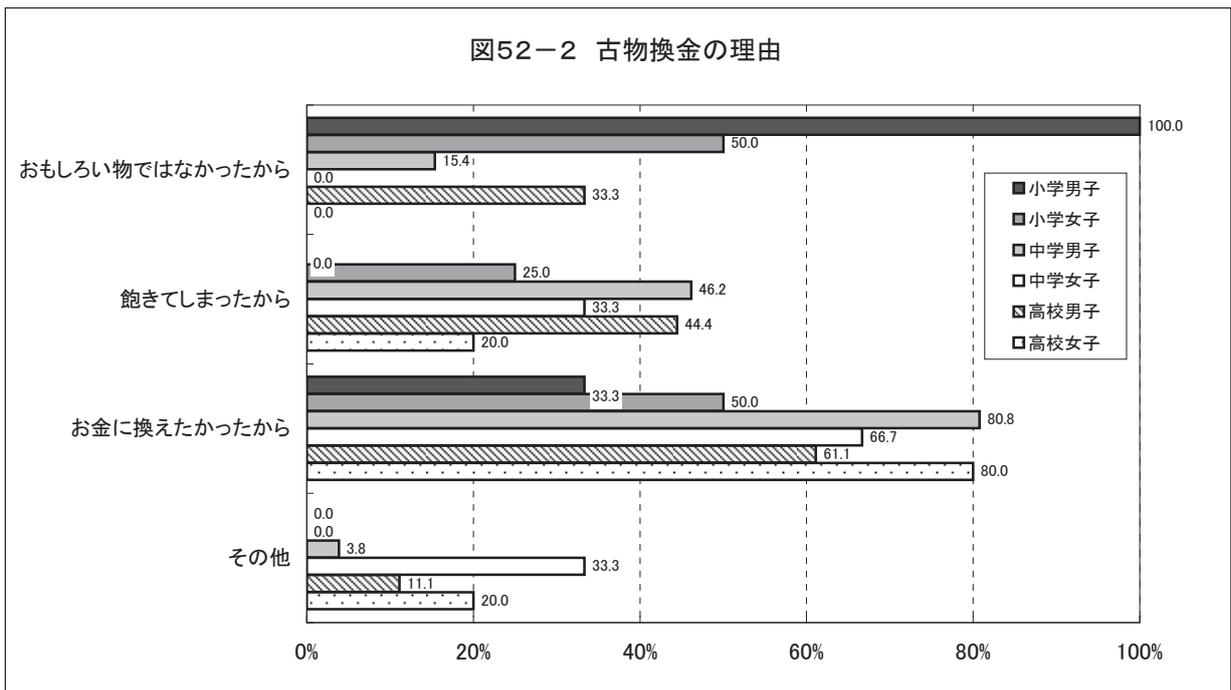
【学校種別集計結果】

買い取り店に売った理由については、小学生が「おもしろい物ではなかったから」が71.4%で最も高く、中学生と高校生では、「お金に換えたかったから」(中学生:78.1%、高校生:65.2%)が最も高くなっている。



【属性別集計結果】

買い取り店に売った理由については、小学男子では「おもしろい物ではなかったから」が最も高く、それ以外の小学女子、中学男子・女子、高校男子・女子については、「お金に換えたかったから」が最も高くなっている。



< 保護者に知らせなかった理由 >

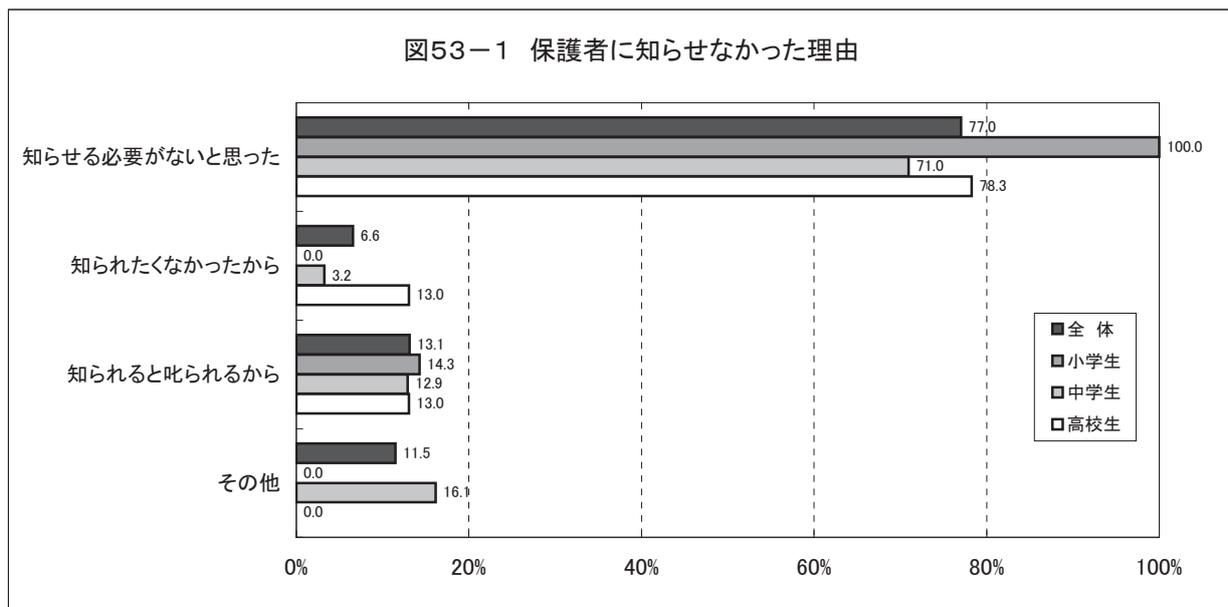
問33(2) 問33で「ある」を選んだ人に聞きます。保護者に知らせなかった理由は何ですか。あてはまるものは、いくつでも選んでください。

【全体集計結果】

保護者に知らせなかった理由を尋ねたところ、「知らせる必要がないと思った」が77.0%で最も高い。

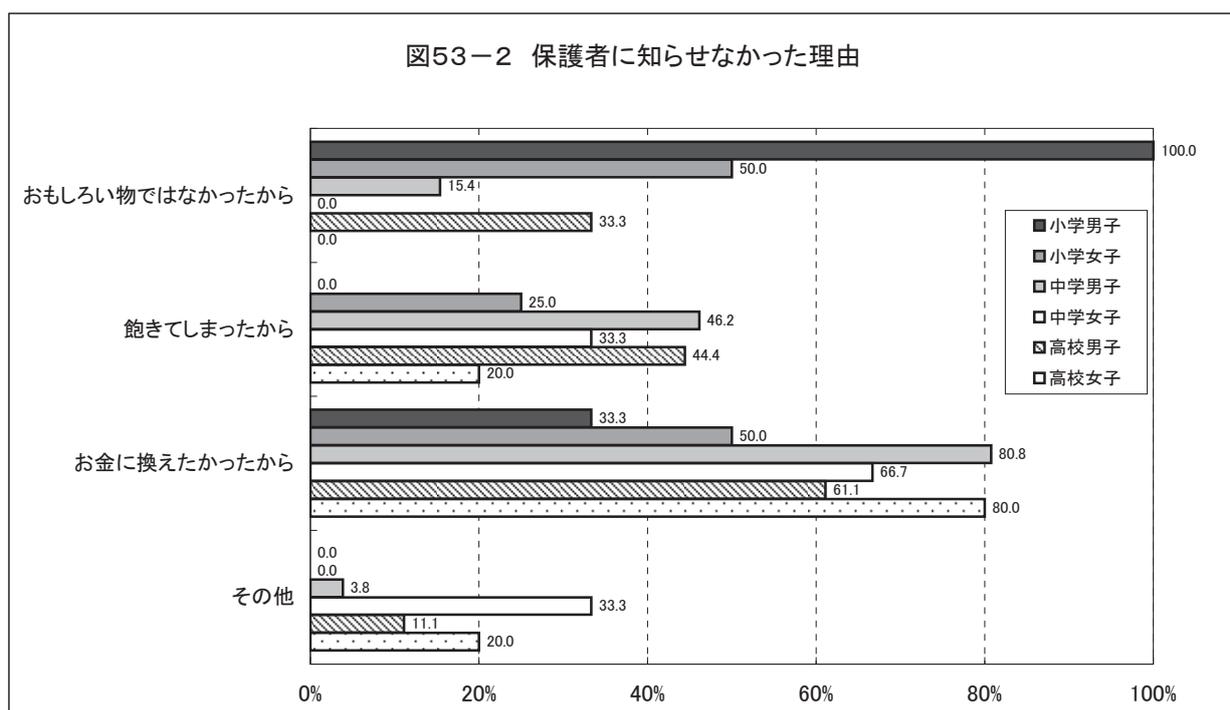
【学校種別集計結果】

知らせなかった理由については、小学生(100%)、中学生(71.0%)、高校生(78.3%)のすべての学校種別で「知らせる必要がないと思った」が最も高い。



【属性別集計結果】

知らせなかった理由については、小学男女、中学男女、高校男女のすべての属性別で「知らせる必要がないと思った」が最も高い。以下の理由については、小学女子(25.0%)、中学男子(16.0%)、高校女子(20.0%)は「知られると叱られるから」、高校男子は「知られなくなかったから」(16.7%)となっている。





青森県青少年健全育成条例第24条 深夜の連れ出し行為等の禁止

近年、深夜徘徊で補導される青少年が急増しており、青少年が深夜に犯罪者・被害者となる危険性が増加していることから、犯罪の危険性から青少年を保護するとともに青少年の健全な育成を図ることを目的に、青森県青少年健全育成条例を平成18年10月に改正し、平成19年4月1日から施行しました。

* 条例の内容

何人も保護者の委託・同意がある場合や正当な理由がある場合を除き、深夜に青少年を連れ出し、同伴し、又はとどめてはいけません。

これに違反した場合は、10万円以下の罰金又は科料の罰則が科されます。

* 用語の意味

「連れ出し」とは・・・手段等を問わず青少年をその住居、居所等から離れさせることであり、直接自宅を訪問して連れ出すほか、携帯電話やメール等で呼び出すこと、自分にかかわって他人に呼び出させることも該当します。

「同伴」とは・・・青少年と同行又は同席する等、同一の行動を取っていることをいい、青少年が単独であるか複数であるかは問いません。

「とどめる」とは・・・青少年が帰宅の意思を示しているにもかかわらず、それを翻意させたり制止することをいい、その手段は問いません。また、保護者の監護監督が及ばない場所に宿泊させることも該当します。



青森県青少年健全育成条例第15条の7 古物の買い受け等に関する規制

書籍買取店、リサイクルショップ店の増加に伴い、青少年が保護者の知らないところで換金している実態や、換金して得た金銭を不健全な遊興等に消費している事例があることから、青少年の健全な育成を図ることを目的に、青森県青少年健全育成条例を平成18年10月に改正（新設）し、平成19年4月1日から施行しました。

* 条例の内容

古物商・質屋は、保護者の委託・同意がある場合や正当な理由がある場合を除き、青少年から古物の買い受けや質受けをしてはいけません。

これに違反した場合は、10万円以下の罰金または科料の罰則が科されます。

< 刃物の携帯状況 >

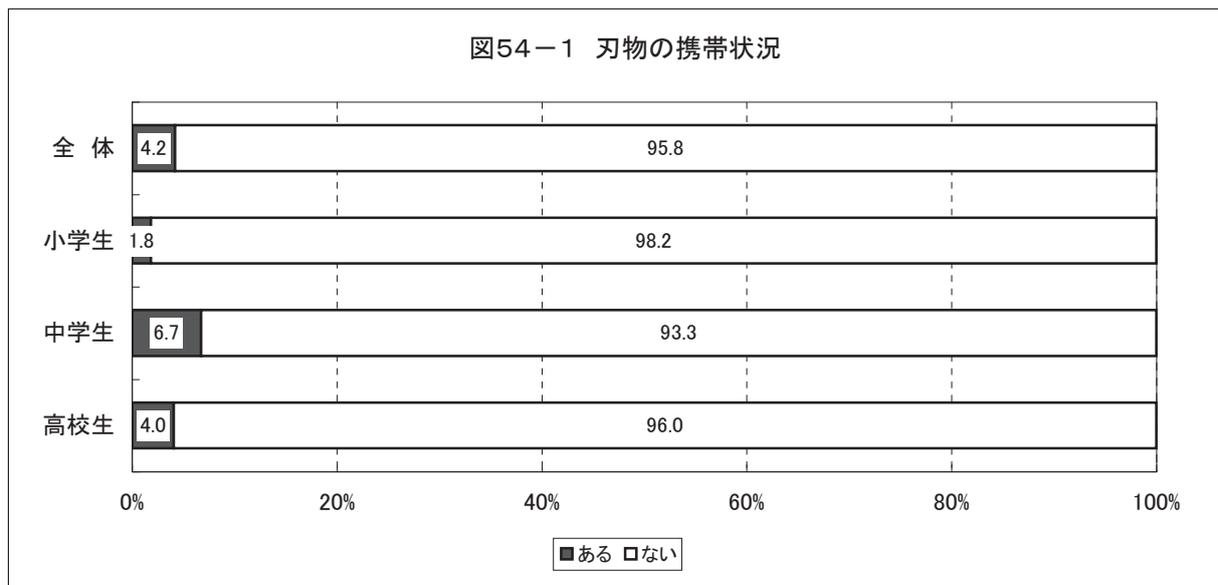
問34 あなたは、カッターナイフや彫刻刀など、学校で使う以外の刃物を持ち歩いたことがありますか。

【全体集計結果】

学校で使う以外の刃物を持ち歩いたことがあるかどうか尋ねたところ、95.8%が「ない」と回答している。

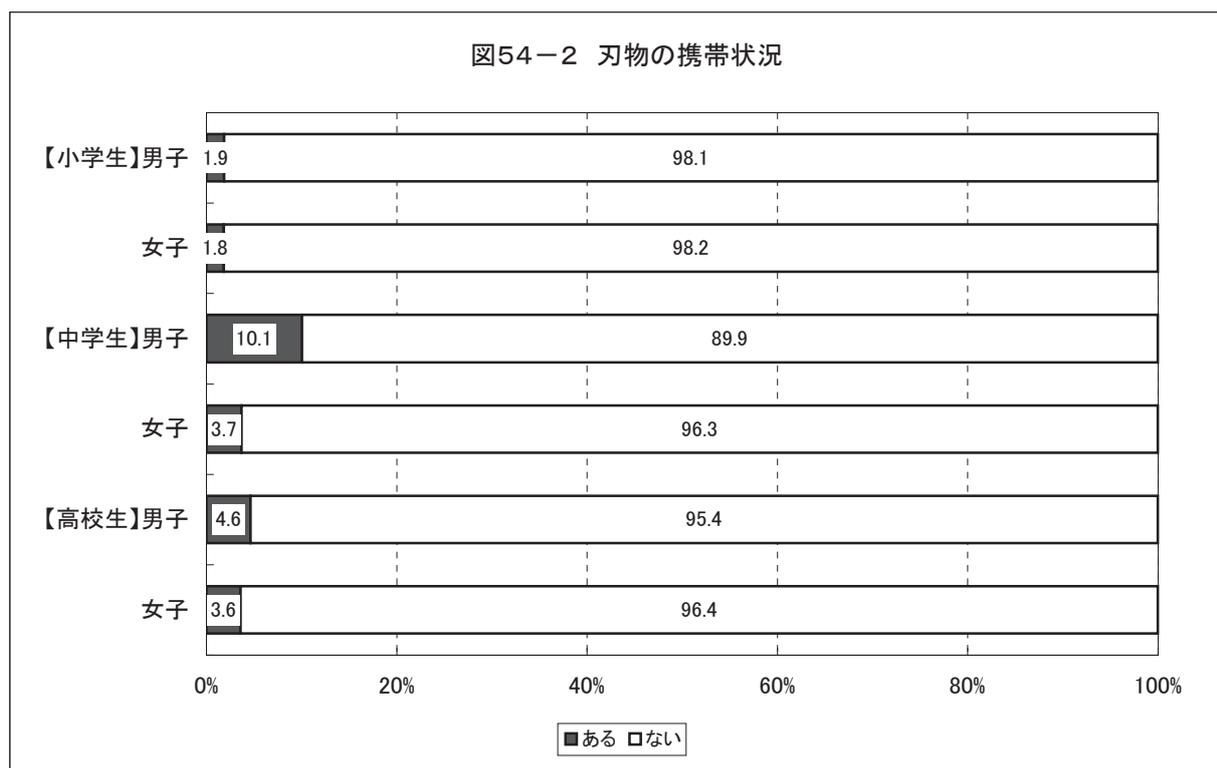
【学校種別集計状況】

「ある」を見てみると、中学生が6.7%で最も高く、以下、高校生(4.0%)、小学生(1.8%)となっている。



【属性別集計結果】

「ある」を見てみると、中学男子が10.1%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生いずれも男子のほうが女子よりも高い。



< 刃物の携帯の理由 >

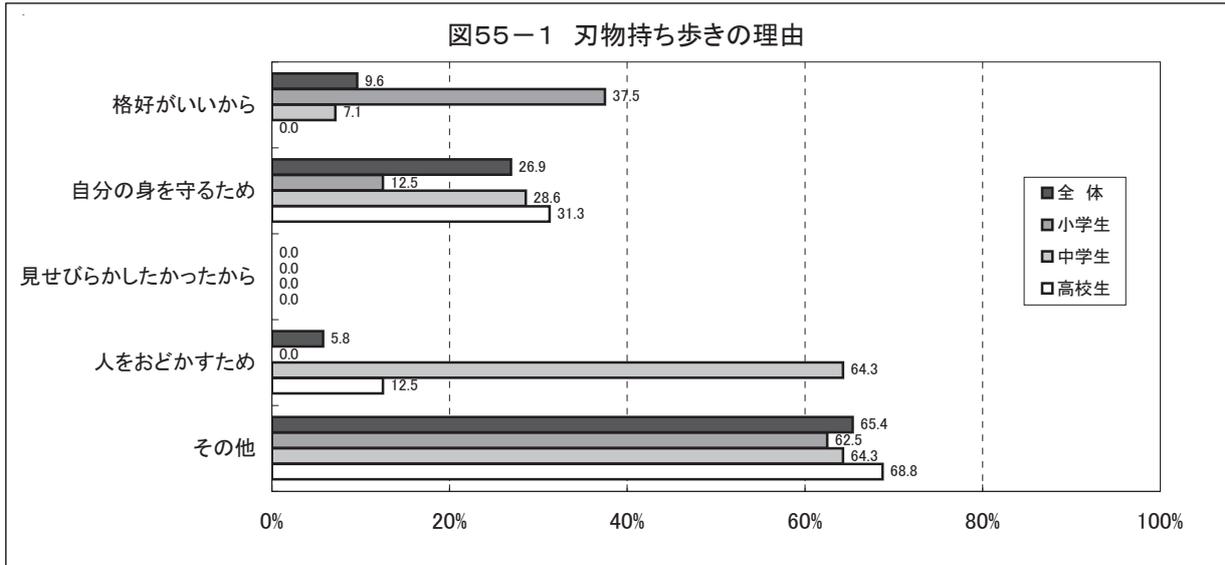
問34(1) 問34で「ある」を選んだ人に聞きます。持ち歩いた理由は何ですか。あてはまるものは、いくつでも選んでください。

【全体集計結果】

刃物を持ち歩いた理由を尋ねたところ、「その他」が65.4%で最も多く、次いで「自分の身を守るため」(26.9%)、「格好がいいから」となっている。

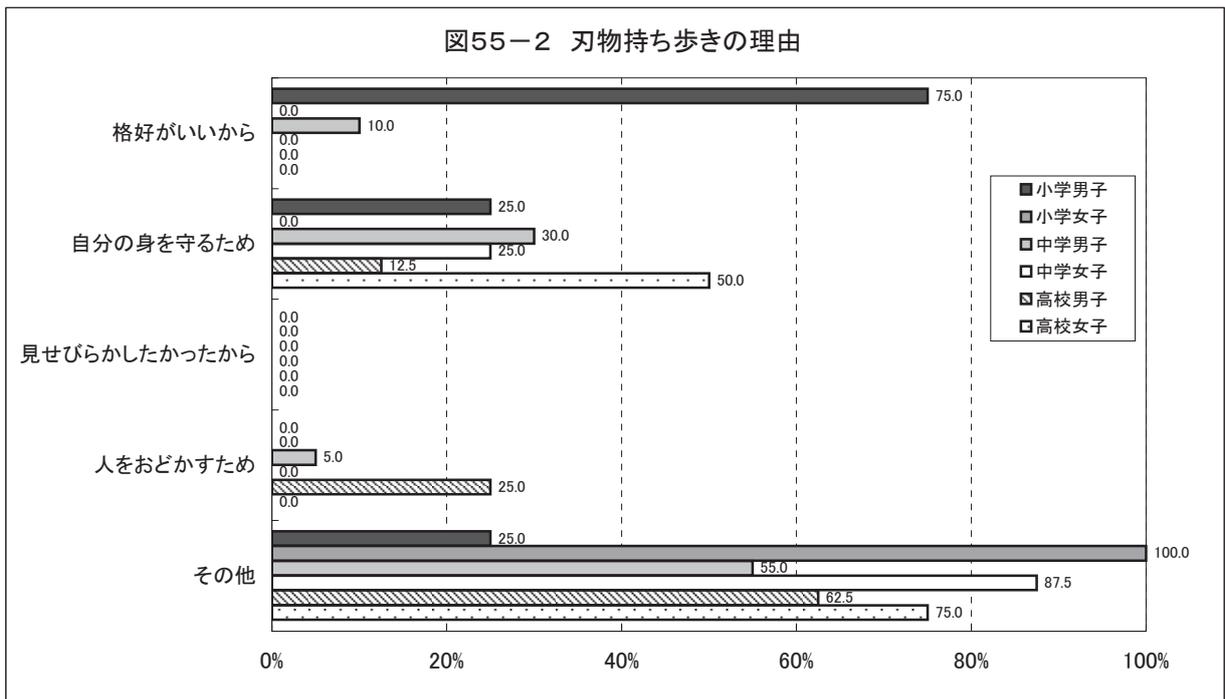
【学校種別集計状況】

刃物を持ち歩いた理由について、その他を除いた割合が最も高いものを見ると、小学生では「格好がいいから」(37.5%)、中学生では「人をおどすため」(64.3%)、高校生では「自分の身を守るため」(31.3%)となっている。



【属性別集計結果】

刃物を持ち歩いた理由について、その他を除いた割合が最も高いものを見ると、小学男子では「格好がいいから」(75.0%)、中学男女、高校女子では「自分の身を守るため」(中学男子: 30.0%、中学女子: 25.0%、高校女子: 50.0%)、高校男子では「人をおどすため」(25.0%)となっている。



< 刃物の使用場面と頻度 >

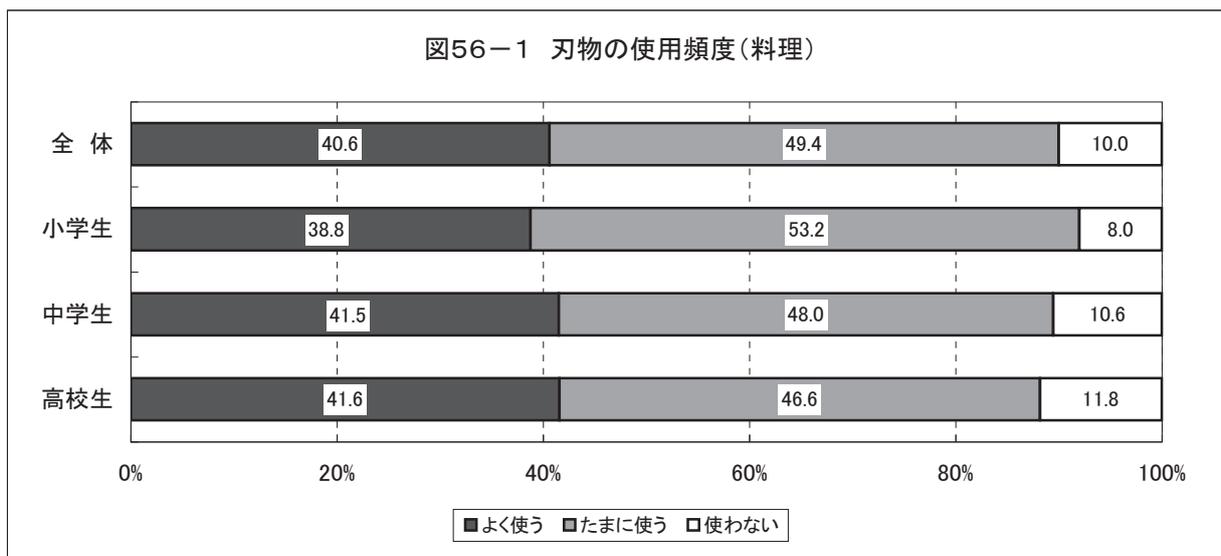
問35	あなたは、学校の授業以外で、どんな時に包丁などの刃物を使用しますか。あてはまるものを○でかこんでください。
(1)	家庭で料理をするときに刃物を使う。

【全体集計結果】

料理での刃物の使用頻度について尋ねたところ、「たまに使う」が49.4%で最も高く、「よく使う」と「たまに使う」を合わせた『使う』は、90.0%となっている。

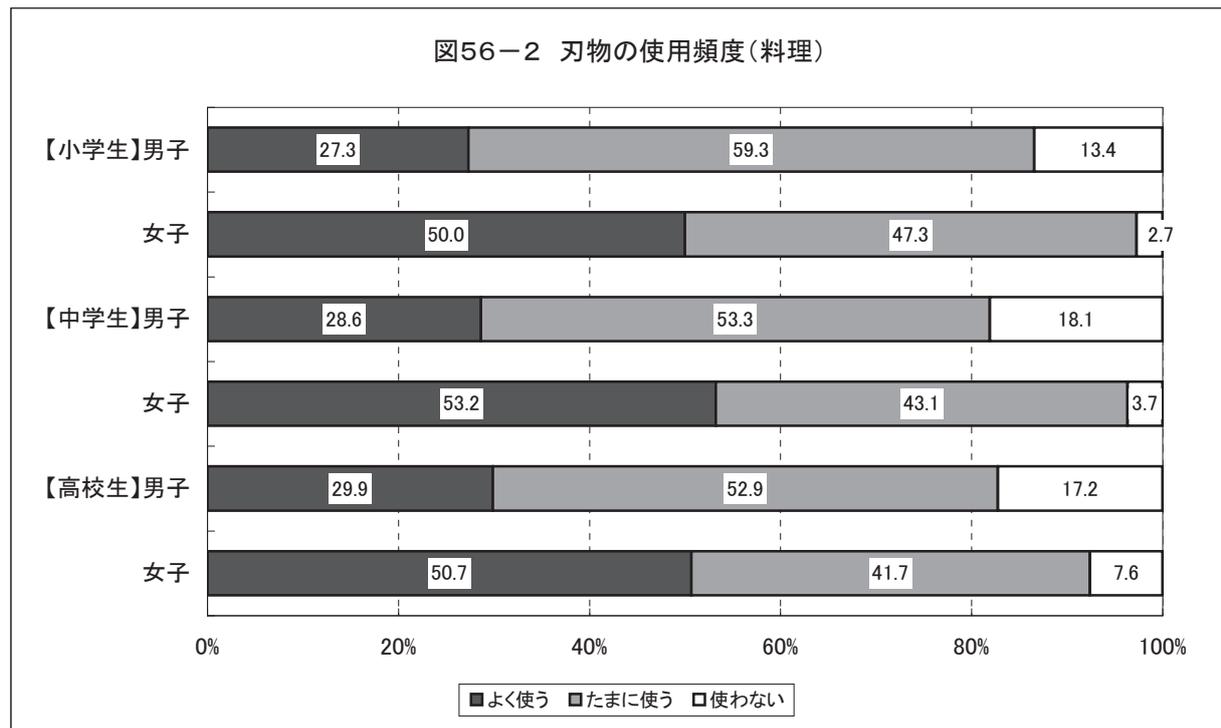
【学校種別集計状況】

「よく使う」と「たまに使う」を合わせた『使う』を見てみると、小学生が92.0%で最も高く、以下、中学生(89.4%)、高校生(88.2%)となっている。



【属性別集計結果】

『使う』を見てみると、小学女子が97.3%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも女子のほうが男子よりも高い。



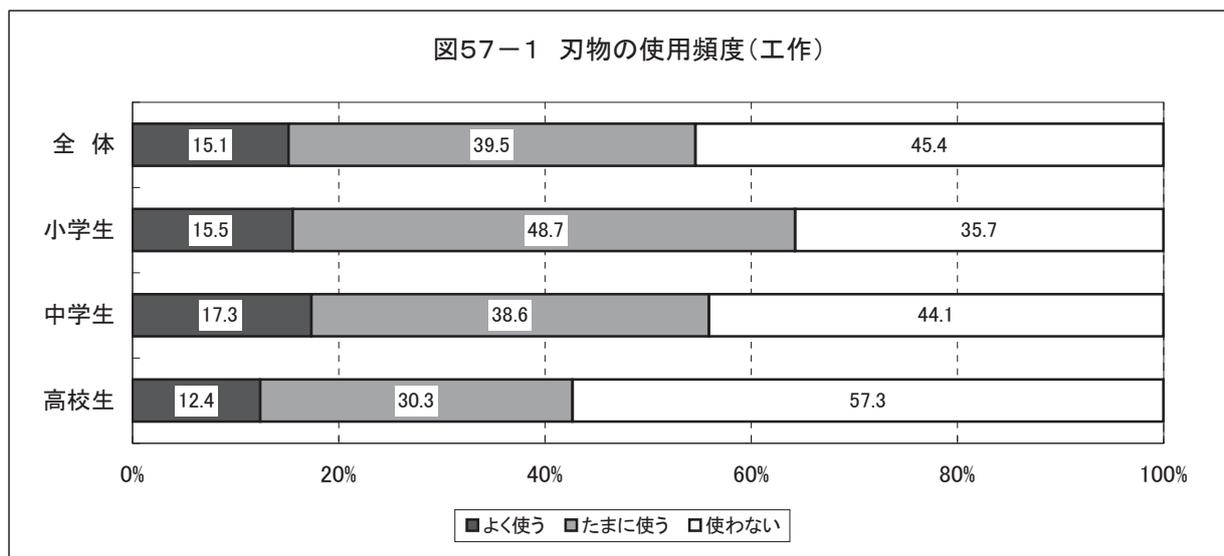
(2)	家庭で工作をするときに刃物を使う
-----	------------------

【全体集計結果】

工作での刃物の使用頻度について尋ねたところ、「使わない」が45.4%で最も高い。「よく使う」と「たまに使う」を合わせた『使う』は、54.6%となっている。

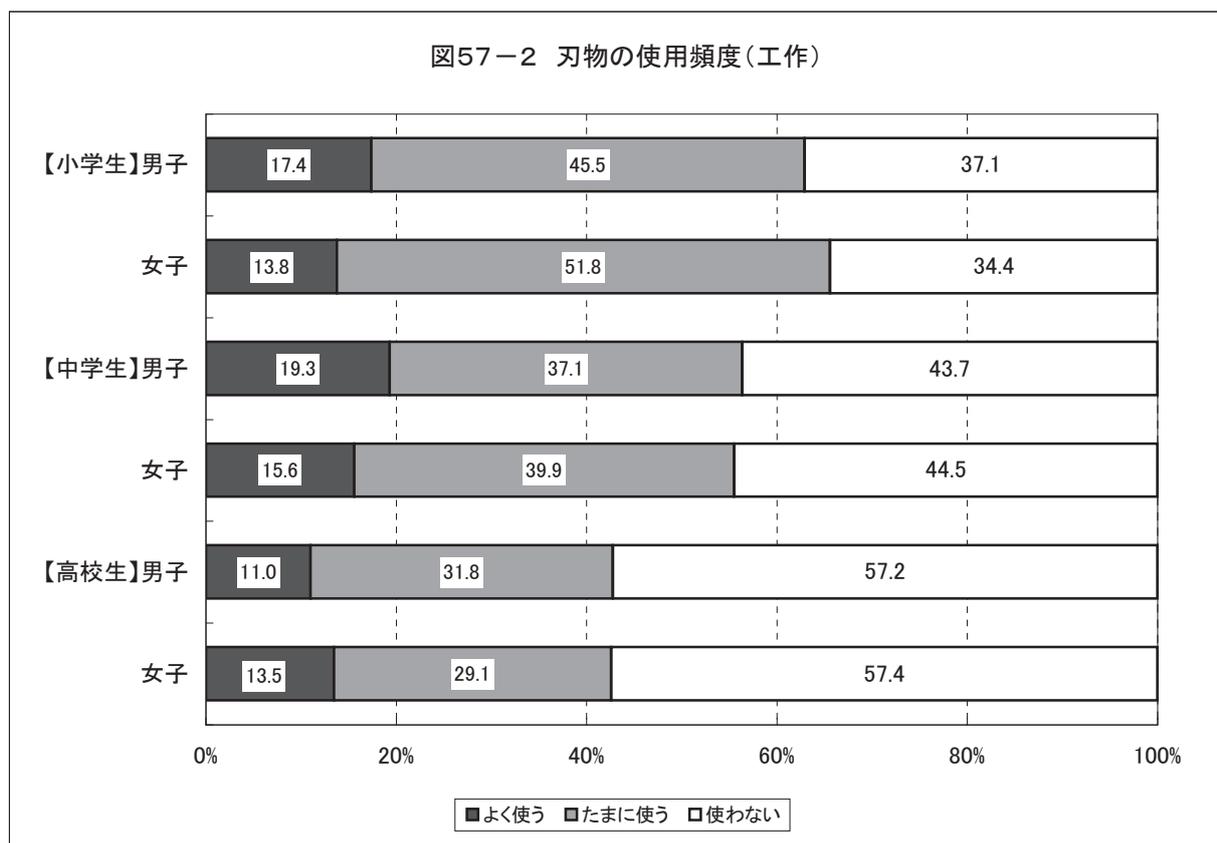
【学校種別集計状況】

「よく使う」と「たまに使う」を合わせた『使う』を見てみると、小学生が64.8%で最も高く、以下、中学生(55.9%)、高校生(42.7%)となっている。



【属性別集計結果】

『使う』を見てみると、小学女子が65.6%で最も高い。また、小学生では、女子の方が男子より高いが、中学生、高校生では、男子のほうが女子よりも高い。



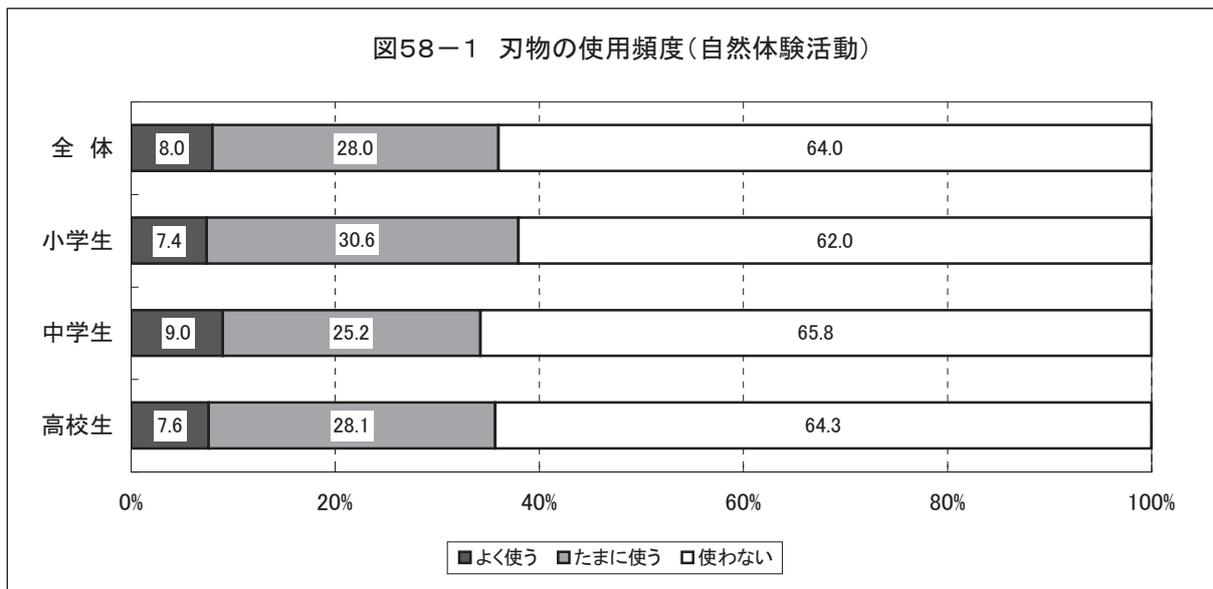
(3) キャンプなど自然体験活動

【全体集計結果】

自然体験活動での刃物の使用頻度について尋ねたところ、「使わない」が64.0%で最も高い。「よく使う」と「たまに使う」を合わせた『使う』は、36.0%となっている。

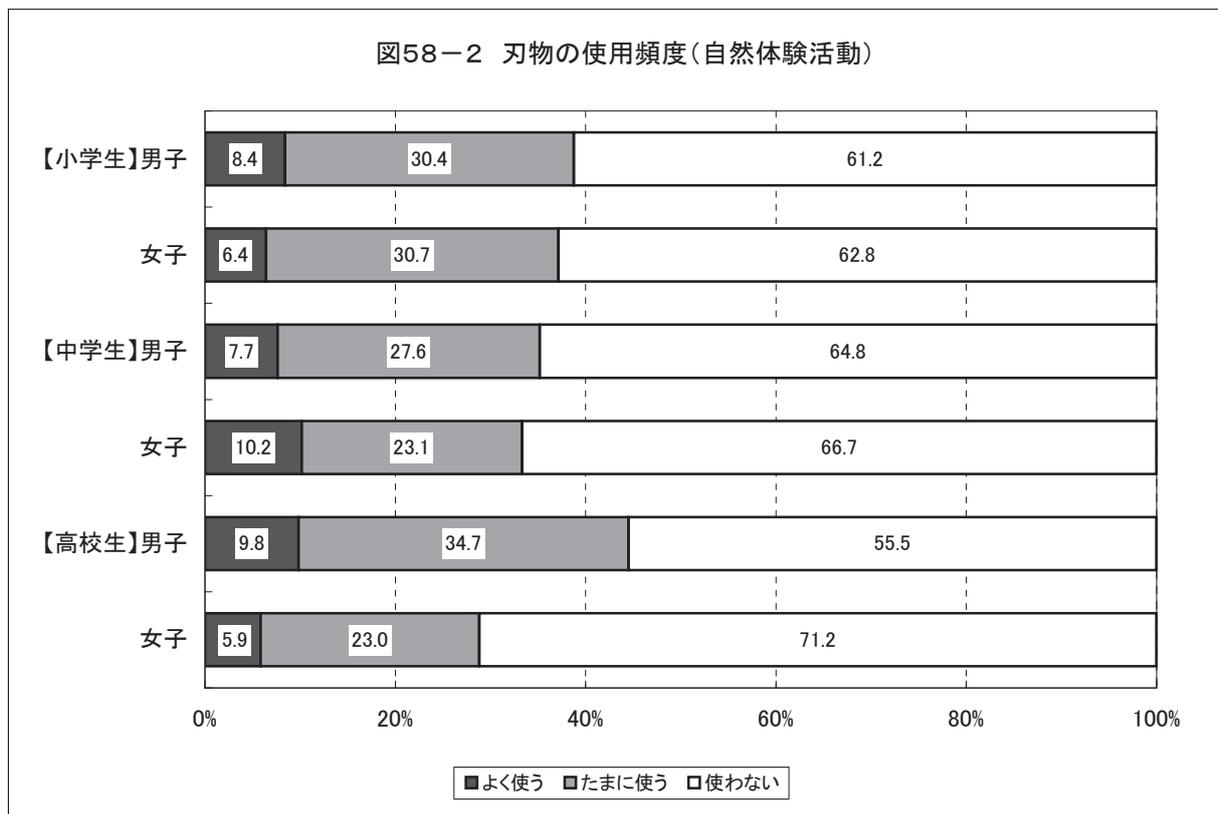
【学校種別集計状況】

「よく使う」と「たまに使う」を合わせた『使う』を見てみると、小学生が38.0%で最も高く、以下、高校生(35.7%)、中学生(34.2%)となっている。



【属性別集計結果】

『使う』を見てみると、高校男子が44.5%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも男子のほうが女子よりも高い。





青森県青少年健全育成条例第12条第2項、第13条の5第1項 危険器具の指定と販売等の禁止

近年、青少年による刃物を使用した重大事件が全国的に発生しているなど、青少年を取り巻く社会環境が大きく変化していることから、青少年の健全な育成を妨げるおそれのある危険な器具に対応するため、青森県青少年健全育成条例を平成20年10月に改正し、平成21年4月から施行しています。

* 用語の定義

「危険器具」・・・刃物その他の人に危害を加える器具として使用できる物

(例) バタフライナイフ、サバイバルナイフ、エアソフトガン、スタンガン、メリケンサック、特殊警棒など

* 危険器具の指定

知事は、危険器具で、その形状、構造または機能が、著しく青少年の粗暴性又は残虐性を助長し、かつ、青少年の健全な育成を阻害するおそれがあると認められるものを、青森県青少年健全育成審議会の意見を聴き、「指定危険器具」として指定できます。

* 指定危険器具の販売等の禁止

販売業者等は、「指定危険器具」を青少年へ販売してはいけません。

これに違反した場合は、20万円以下の罰金又は科料の罰則が科されます。

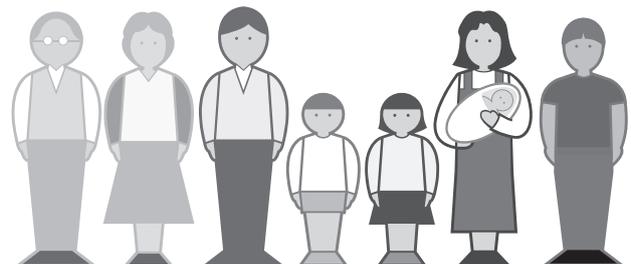
* 刃物などの危険器具についての正しい知識を

身につけるために

危険器具は、人に危害を加える器具として使用できる一面を持っていますが、刃物などは日常生活に欠かせない便利な道具でもあります。このため、青少年が刃物などの特性等について、正しい知識を身につけることが重要です。

そのためには、青少年を積極的に家事や体験活動などに参加させるなどして、刃物などを実際に使わせてみたり、使い方について話し合ってみたりすることが大切です。

条例の規制のみならず、大人たちが日頃から青少年に目を向け、愛情をそそぎ、地域ぐるみで育成していくことが重要です。



< 生活規範に対する意識 >

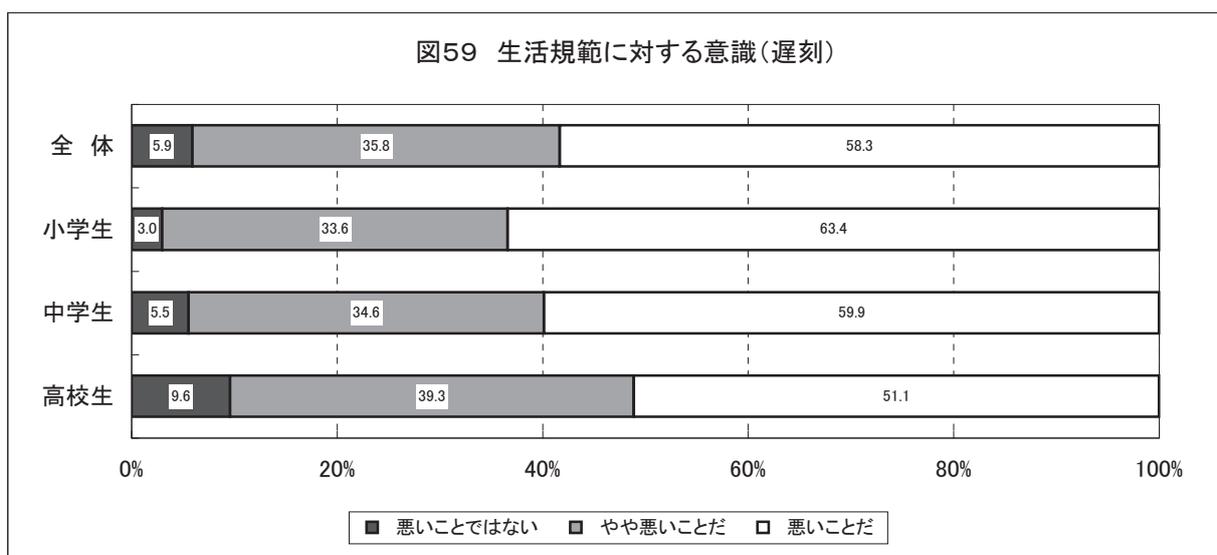
問36	あなたは次のことについてどう思いますか。あてはまるものを○でかこんでください。
(1)	学校にいつも遅刻をして来る

【全体集計結果】

学校にいつも遅刻をすることについてどう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が58.3%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、94.1%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が97.0%で最も高く、以下、中学生(94.5%)、高校生(90.4%)となっている。



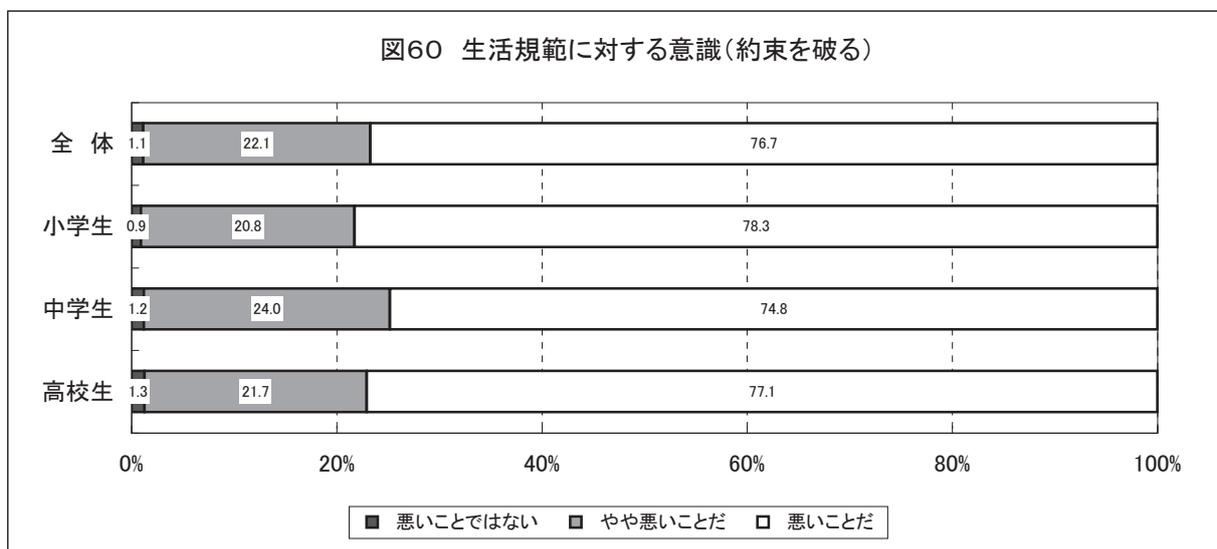
(2)	友だち同士の約束を破る
-----	-------------

【全体集計結果】

友だち同士の約束を破ることについてどう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が76.7%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、98.9%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が99.1%で最も高く、以下、中学生(98.8%)、高校生(98.7%)となっている。



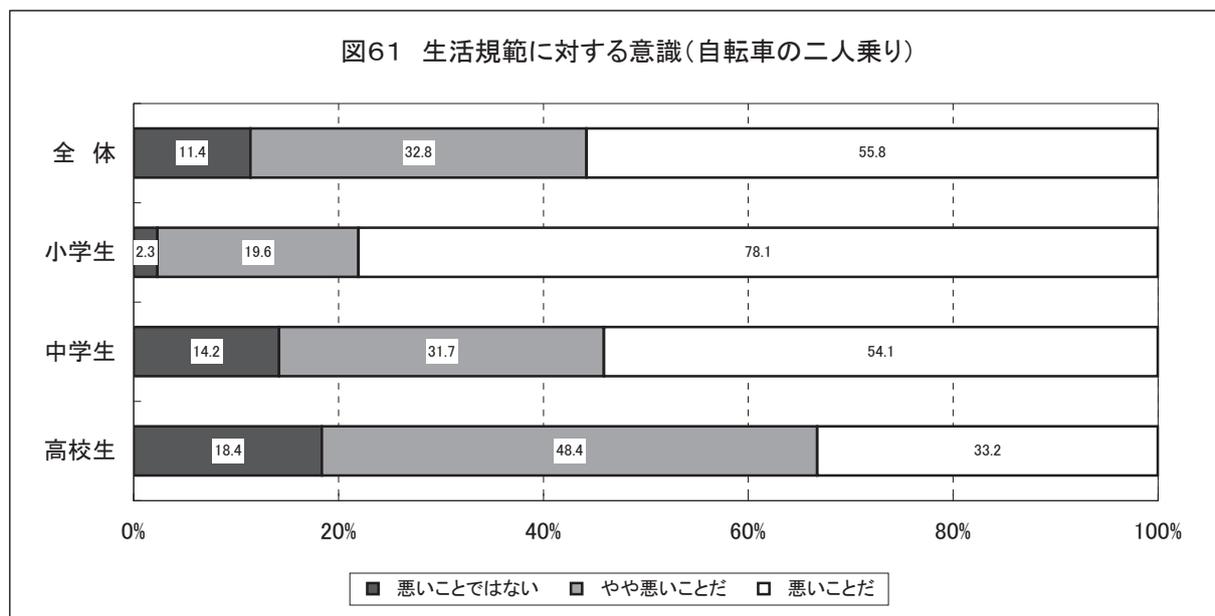
(3)	自転車の二人乗りをする
-----	-------------

【全体集計結果】

自転車の二人乗りについて尋ねたところ、「悪いことだ」が55.8%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、88.6%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が97.7%で最も高く、以下、中学生(85.8%)、高校生(81.6%)となっている。



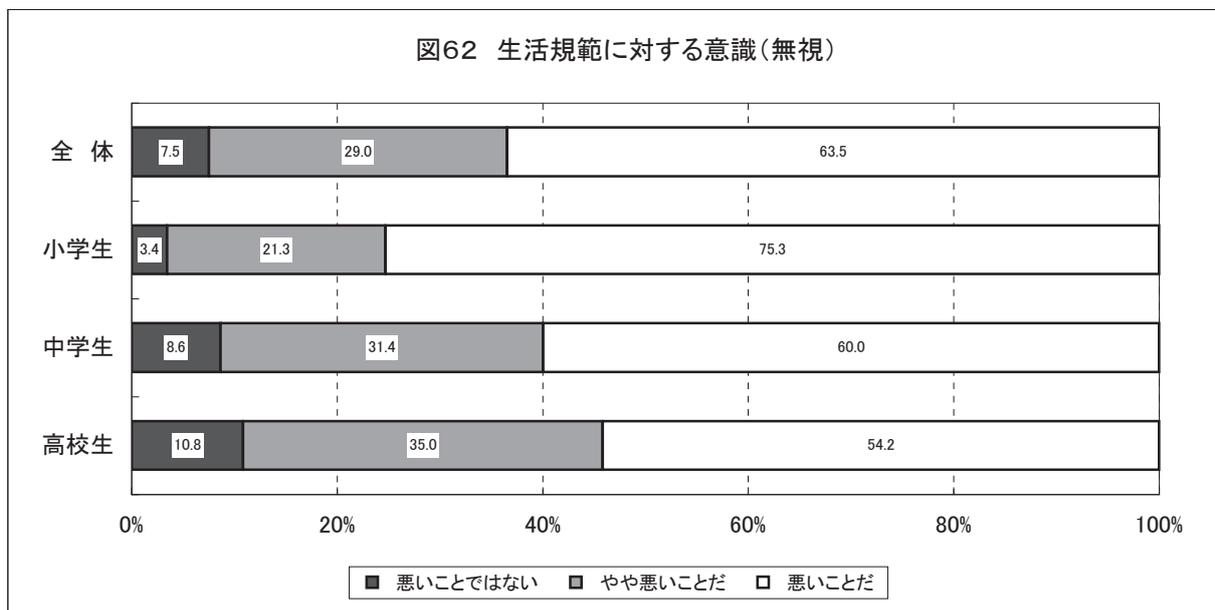
(4)	気に入らない相手を見捨てる
-----	---------------

【全体集計結果】

気に入らない相手を見捨てることについてどう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が63.5%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、92.5%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が96.6%で最も高く、以下、中学生(91.4%)、高校生(89.2%)となっている。



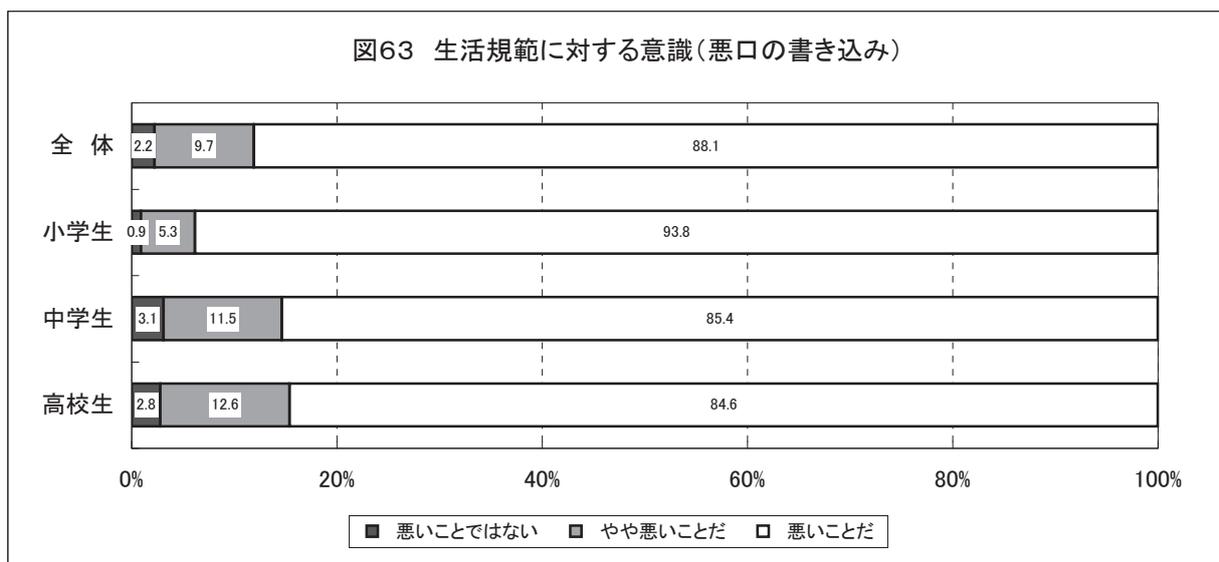
(5) 気に入らない人の悪口を電子掲示板などに書き込む

【全体集計結果】

気に入らない人の悪口を電子掲示板などに書き込むことについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が88.1%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、97.8%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が99.1%で最も高く、以下、高校生(97.2%)、中学生(96.9%)となっている。



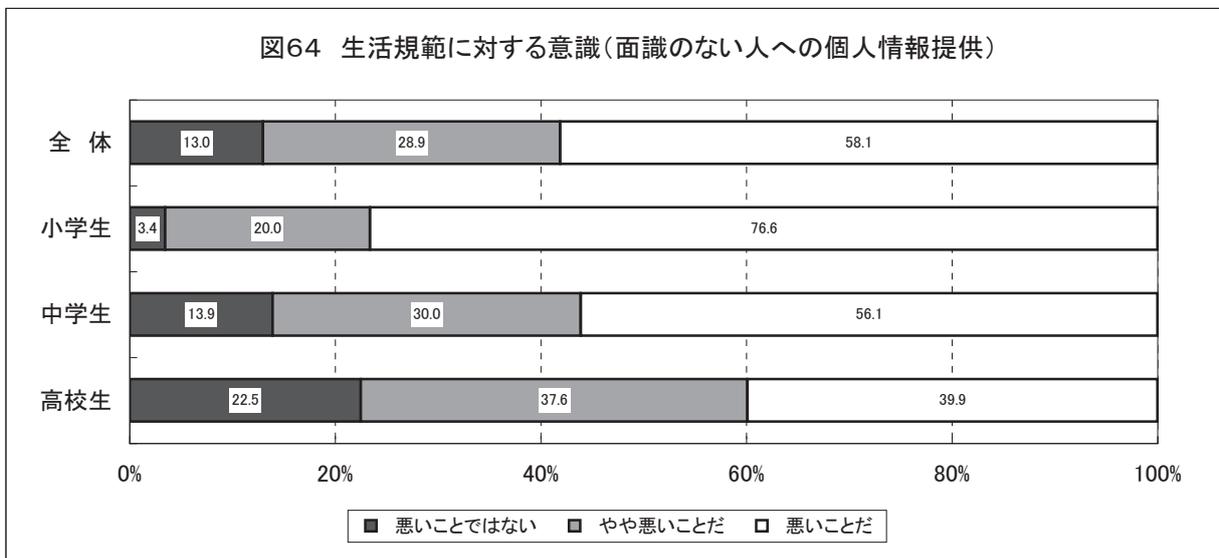
(6) 自分のプロフィールや写真を直接あったことのない相手と交換する

【全体集計結果】

自分のプロフィールや写真を直接あったことのない相手と交換することについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が58.1%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、87.0%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が96.6%で最も高く、以下、中学生(86.1%)、高校生(77.5%)となっている。



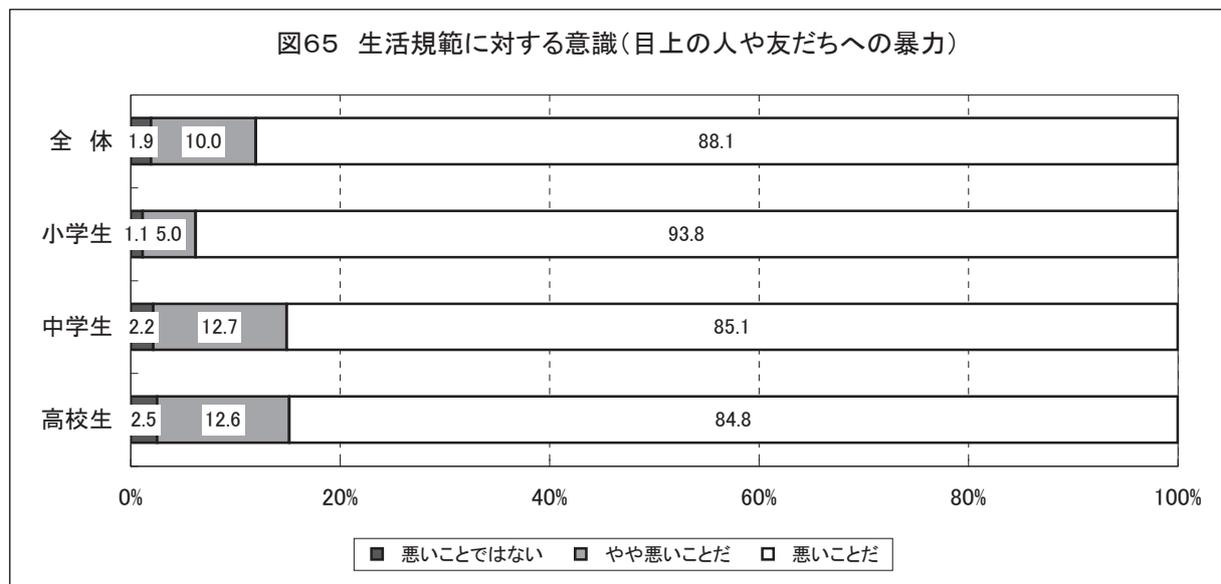
(7) 親や先生、友だちに暴力を振るう

【全体集計結果】

親や先生、友だちに暴力を振るうことについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が88.1%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、98.1%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が98.9%で最も高く、以下、中学生(97.8%)、高校生(97.5%)となっている。



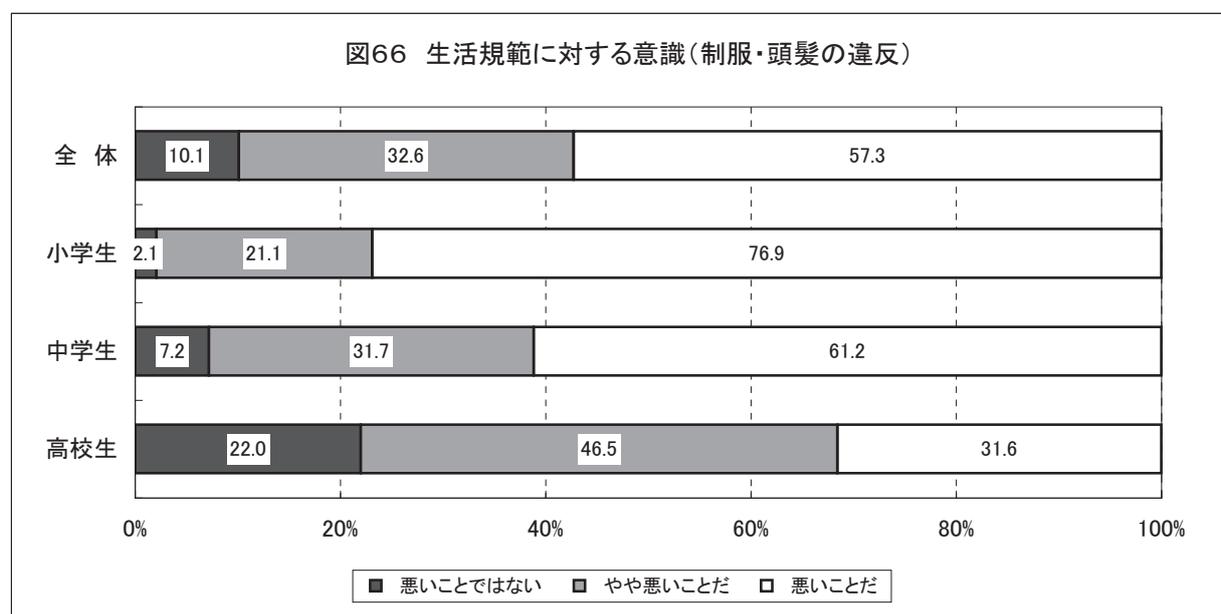
(8) 制服の長さを変えて着たり、髪の毛を染めたり、化粧をして登校する

【全体集計結果】

制服の長さを変えて着たり、髪の毛を染めたり、化粧をして登校することについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が57.3%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、89.9%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が97.9%で最も高く、以下、中学生(92.8%)、高校生(78.0%)となっている。



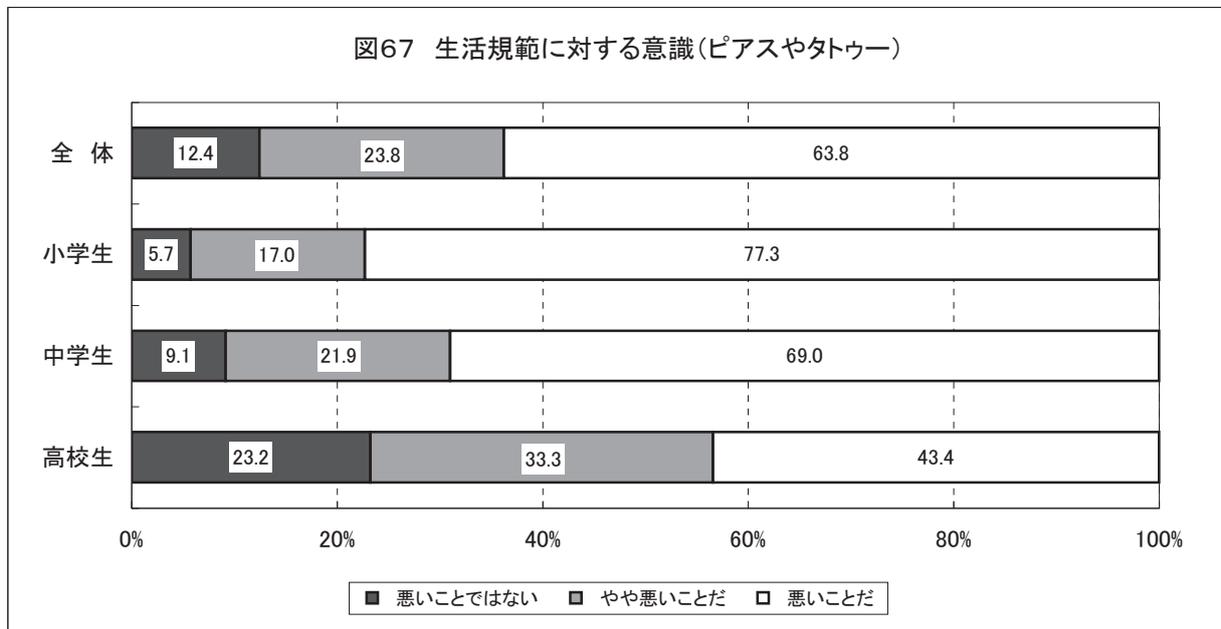
(9) ピアスやタトゥー(入れ墨)をする

【全体集計結果】

ピアスやタトゥー(入れ墨)をすることについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が63.8%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、87.6%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が94.3%で最も高く、以下、中学生(90.9%)、高校生(76.8%)となっている。



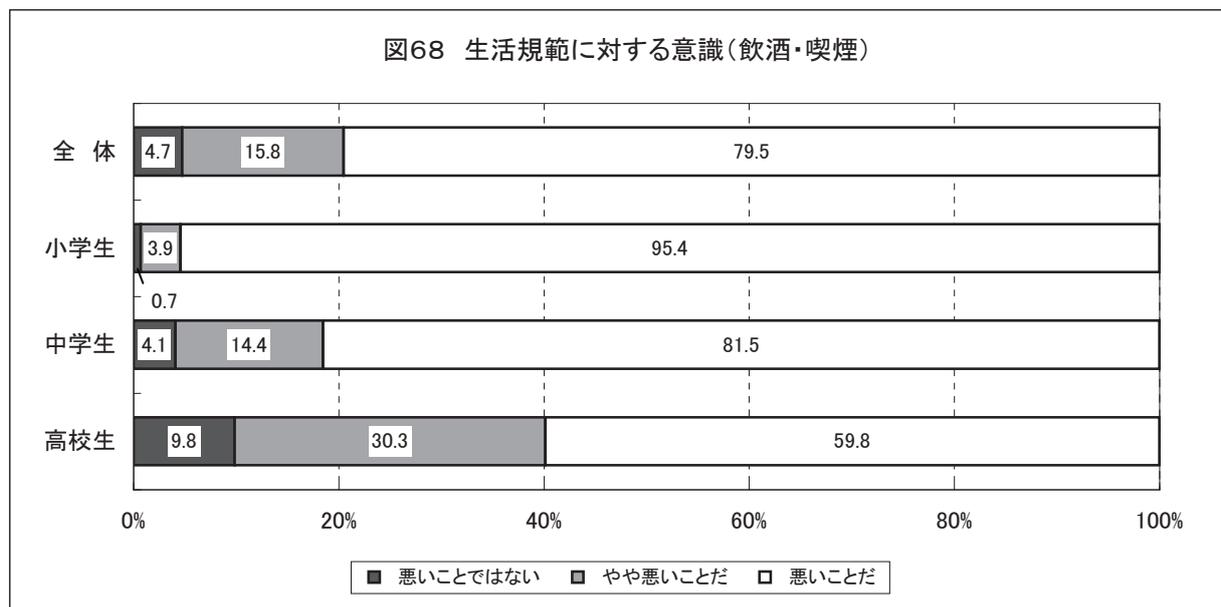
(10) 未成年者がお酒を飲んだり、タバコを吸う

【全体集計結果】

未成年者がお酒を飲んだり、タバコを吸うことについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が79.5%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、95.3%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が99.3%で最も高く、以下、中学生(95.9%)、高校生(90.2%)となっている。



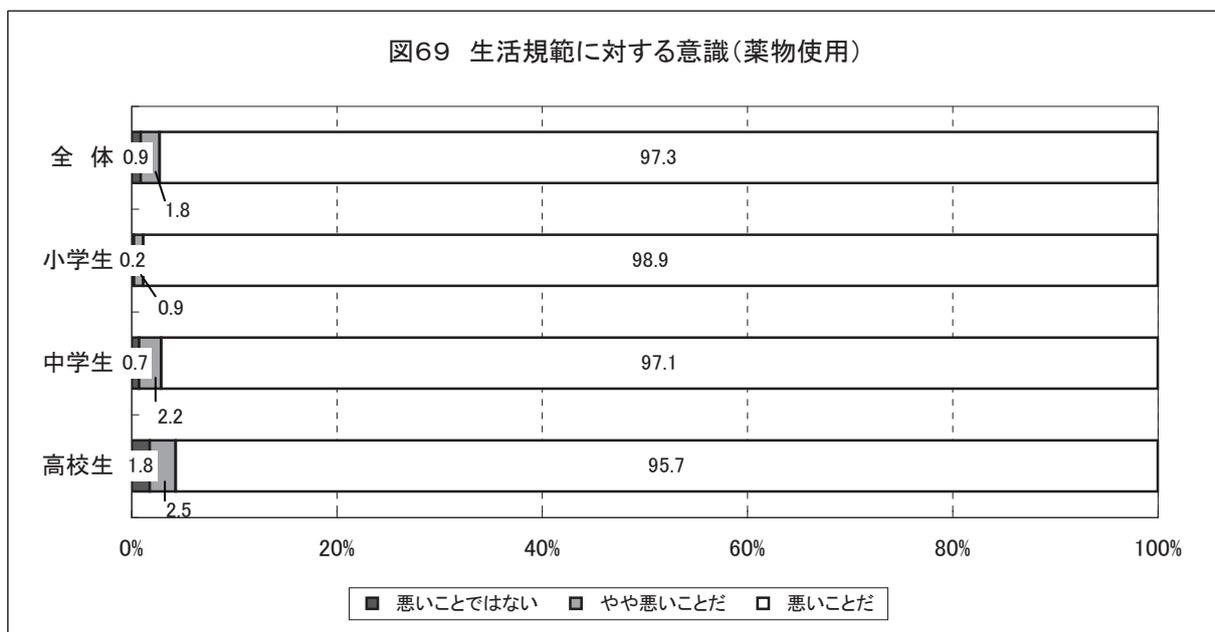
(11) 覚醒剤等のドラッグ(薬物)を使用する

【全体集計結果】

ドラッグ(薬物)を使用することについてどう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が97.3%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、99.1%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が99.8%で最も高く、以下、中学生(99.3%)、高校生(98.2%)となっている。



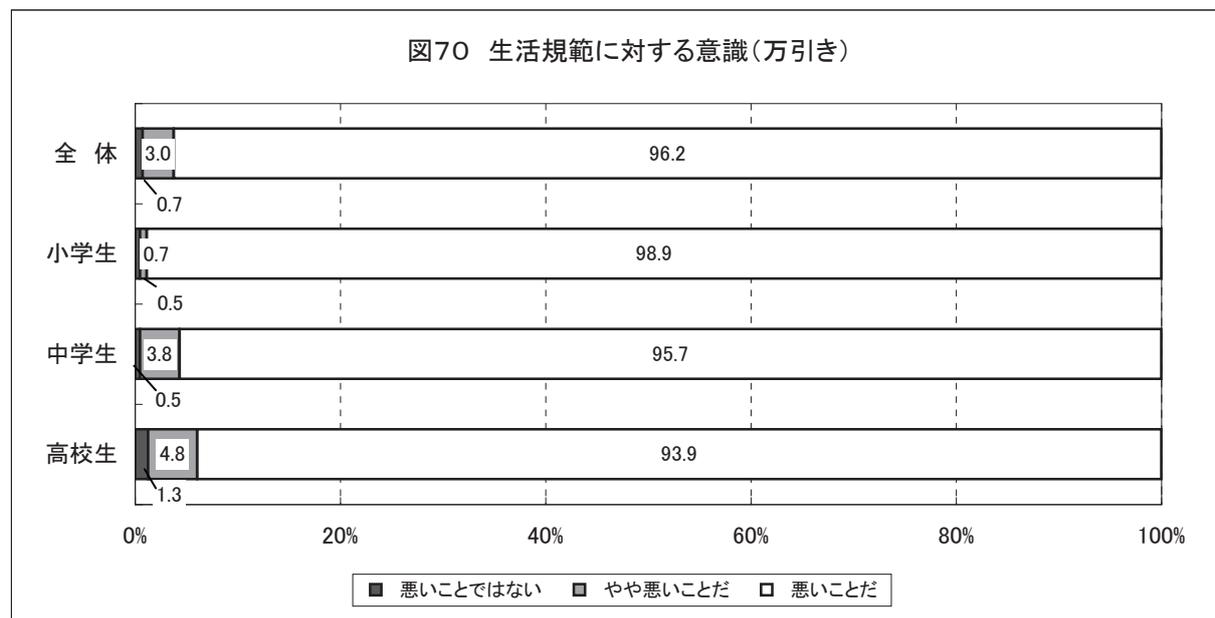
(12) 万引きをする

【全体集計結果】

万引きをすることについて、どう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が96.2%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、99.3%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生と中学生が99.5%と最も高く、次いで高校生(98.7%)となっている。



(13) いじめをする

【全体集計結果】

いじめをすることについてどう思うか尋ねたところ、「悪いことだ」が91.4%で最も高い。「悪いことだ」と「やや悪いことだ」を合わせた『悪いことだ』は、98.8%となっている。

【学校種別集計結果】

『悪いことだ』を見てみると、小学生が99.3%で最も高く、以下、中学生(98.6%)、高校生(98.5%)となっている。

